

参加
無料

高速道路
ネットワークによる

地域づくり シンポジウム

山陰近畿自動車道(鳥取～福部)
を活用した
鳥取県の地域づくり

平成28年

10月16日(日)13:00～16:00

県民ふれあい会館 ホール 鳥取市扇町21番地

手話
通訳
あり



※駐車場に限りがございますので、市役所駅前南庁舎駐車場をご利用ください。

基調講演

13:15～14:15

高速道路ネットワークのもたらす 効果について

～ 企業進出、雇用、物流、観光、防災等 ～

〈講師〉 京都大学経営管理大学院経営研究センター長
京都大学大学院工学研究科都市社会学専攻教授

小林 潔司 氏

昭和53年3月京都大学大学院修士課程土木工学専攻終了。工学博士。鳥取大学工学部社会システム工学科教授、京都大学大学院工学研究科土木工学専攻教授を経て現職。土木学会論文賞、Regional Science Association Internationalより Fellow Award、平成25年度ベトナム文部省教育功績章等受賞。



パネルディスカッション

14:25～15:55

地域の未来展望

～ 山陰近畿自動車道の果たす役割 ～

〈コーディネーター〉

小林 潔司 氏 京都大学大学院教授

〈パネリスト〉

深澤 義彦 氏 鳥取市長

西垣 豪 氏 鳥取商工会議所議員

塚田 武志 氏 鳥取市観光コンベンション協会理事

橋本 悦 氏 岩美町移住定住相談員

〈主催〉 鳥取県 〈共催〉 鳥取豊岡宮津自動車道整備推進協議会

山陰近畿自動車道について

山陰近畿自動車道（正式名称「鳥取豊岡宮津自動車道」）は、鳥取県東部、但馬、京都府北部の各地方生活圏を連絡するとともに、山陰道、中国横断自動車道姫路鳥取線、北近畿豊岡自動車道及び京都縦貫自動車道等との連携により広域的な循環ネットワークの形成を図る延長約120kmの路線であり、平成6年12月に地域高規格道路の計画路線に指定されています。

山陰近畿自動車道により日本海側の高速道路網が形成され、大規模災害時の代替路として機能するほか、救急医療施設への移動時間の短縮、ジオパーク内への観光地へのアクセス向上、通勤圏域の拡大など様々な効果が期待されます。

鳥取県内では兵庫県境と福部ICから浦富IC間が開通しており、兵庫県や京都府においても整備が進められています。

